

## 令和5年度地方創生インターンシップに関する取組状況調査結果について

地方創生インターンシップに関する取組の状況について、東京圏(1都3県:東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県)を除く43道府県を対象に調査を行った。

概要は以下のとおり。

### I 調査項目

#### 【地方創生インターンシップに関する取組について】

- 1 地方創生インターンシップの受入状況について
- 2 道府県による学生・企業への助成について
- 3 市町村との連携について
- 4 新型コロナウイルス感染症の影響等について
- 5 各都道府県の地方創生インターンシップ事業について
- 6 地方創生推進交付金を活用している地方創生インターンシップの取組について
- 7 その他質問項目

### II 調査結果の概要

#### 1 地方創生インターンシップの受入状況について

令和4年度に、道府県が施策として推進する地方創生インターンシップ(※1)において受け入れた大学生等(※2)の人数は、**13,347人**(前年度:12,698人)。そのうち、東京圏からの受け入れ人数は**803人**(前年度:551人)である。

道府県が施策として推進する地方創生インターンシップの受け入れ先として道府県が把握している企業数(受け入れ実績を問わない)は、**6,967社**(前年度:7,300社)。

また、道府県によりインターンシップに係る施策の内容が異なるため、単純な比較は難しいが、道府県別の受入人数は**別紙1-1**、受入先として把握している企業数は**別紙1-2**のとおり。

※1:本調査における「道府県が施策として推進する地方創生インターンシップ」とは「道府県が実施主体(委託含む)として推進するインターンシップまたは道府県が実施主体ではないが、道府県が参画・協力(マッチング等)を行うインターンシップを指すものとする。なお、地方創生インターンシップには「①東京圏在住の地方出身学生等の地方還流」と「②地元在住学生の地方定着」の2つの取組が含まれ、東京圏の学生を対象とした取組には限らない。また、職業体験を伴わないもの、企業説明会に終始しているもの等は除く。

※2:本調査における「大学生等」には、短期大学生、専門職大学生、大学院生、高等専門学校生を含み、高校生を含まないものとする。

#### 2 道府県による学生・企業への助成について

令和4年度、地方創生インターンシップの実施に当たり、学生への助成を行ったのは **20道府県**(前年度:17道府県)あり、同年度において助成された実績は合計で **2,379人**(前年度:1,452人)

に **31,484,925 円**(前年度:17,385,844 円)。

同様に、地方創生インターンシップの実施に当たり、企業への助成を行ったのは**5道府県**(前年度:7道府県)あり、助成された実績は合計で **49 社**(前年度:67 社)に **5,284,370 円**(前年度:8,393,480 円)。

学生や企業への助成に関する道府県別の取組内容や実績については、**別紙2**のとおり。

### 3 市町村との連携について

各道府県における、域内の市町村との連携状況については、各道府県によって様々であるが、具体的な連携内容としては、市町村が実施するインターンシップの情報について道府県のWEBサイト等に掲載、インターンシッププログラムの共同開催、定期的な情報交換の実施等が挙げられる。

各道府県の取組については、**別紙3**のとおり。

### 4 新型コロナウイルス感染症の影響等について

道府県が施策として推進する地方創生インターンシップのうち、今年度オンラインでインターンシップを実施したケースがあったと回答したのは **26 道府県(前年度:32 道府県)**。コロナ禍後の主な状況としては、オンライン開催を残しつつも、徐々に対面での開催を再開し、遠方の大学生等にも広く参加していただけるよう取り組んでいる道府県もあった。

各道府県の状況については、**別紙4**のとおり。

### 5 各都道府県の地方創生インターンシップ事業について

全国で地方創生インターンシップの取組を行っているのは、**41 道府県(前年度:41 道府県)**あった。具体的な事業内容については、**別紙5**のとおり。

### 6 地方創生推進交付金を活用している地方創生インターンシップの取組について

全国で地方創生推進交付金を活用して地方創生インターンシップの取組を行っているのは、**25 道府県(前年度:25 道府県)**あった。具体的な事業内容や採択額等については、**別紙6**のとおり。

### 7 その他質問事項

その他、道府県で実施している地方創生インターンシップ事業について、以下の項目とおりに質問を行った。その結果は、**別紙7**のとおり。

質問事項;①内容分類、②実施主体、③実施期間、④参加者募集策、⑤フォローアップ策、⑥課題

## 1-1 大学生等の受入人数

別紙1-1

大学生等の参加者数について(単位:人)					
県番号	道府県名	令和4年度実績		令和5年度見込み(目標)	
		総数	(うち東京圏)	総数	(うち東京圏)
1	北海道	0	(0)	0	(0)
2	青森県	88	(0)	62	(0)
3	岩手県	22	(13)	40	(15)
4	宮城県	147	(28)	161	(10)
5	秋田県	95	(17)	100	(0)
6	山形県	710	(107)	710	(107)
7	福島県	120	(0)	100	(0)
8	茨城県	45	(11)	50	(11)
9	栃木県	52	(16)	41	(16)
10	群馬県	130	(78)	200	(75)
15	新潟県	60	(27)	87	(62)
16	富山県	411	(18)	411	(18)
17	石川県	1,583	(19)	1,200	(25)
18	福井県	581	(19)	612	(10)
19	山梨県	35	(10)	50	(10)
20	長野県	97	(0)	99	(0)
21	岐阜県	3,508	(177)	3,500	(150)
22	静岡県	166	(0)	200	(0)
23	愛知県	41	20	40	(21)
24	三重県	431	(0)	440	(0)
25	滋賀県	136	(2)	150	(1)
26	京都府	21	(21)	25	(25)
27	大阪府	64	(3)	50	(0)
28	兵庫県	342	(4)	360	(4)
29	奈良県	136	(0)	94	(1)
30	和歌山県	369	(10)	500	(5)
31	鳥取県	315	(1)	330	(5)
32	島根県	577	(26)	519	(21)
33	岡山県	0	(0)	0	(0)
34	広島県	46	(2)	50	(2)
35	山口県	850	(8)	780	(17)
36	徳島県	95	(2)	205	(5)
37	香川県	7	(1)	9	(3)
38	愛媛県	22	(0)	77	(0)
39	高知県	615	(55)	860	(70)
40	福岡県	875	(97)	1,080	(0)
41	佐賀県	16	(0)	6	(0)
42	長崎県	254	(10)	284	(6)
43	熊本県	11	(0)	20	(0)
44	大分県	0	(0)	0	(0)
45	宮崎県	149	(1)	210	(0)
46	鹿児島県	74	(0)	30	(3)
47	沖縄県	51	(0)	50	(0)
	<b>合計</b>	<b>13,347</b>	<b>(803)</b>	<b>13,792</b>	<b>(698)</b>

## 1-2 受入先（受入可能）企業数

		受入先企業数について（単位：社）	
県番号	道府県名	令和4年度実績	令和5年度見込み(目標)
		企業数	企業数
1	北海道	470	0
2	青森県	135	148
3	岩手県	83	100
4	宮城県	101	98
5	秋田県	35	40
6	山形県	33	40
7	福島県	15	15
8	茨城県	24	25
9	栃木県	121	122
10	群馬県	888	920
15	新潟県	156	232
16	富山県	268	268
17	石川県	118	131
18	福井県	289	311
19	山梨県	205	220
20	長野県	105	107
21	岐阜県	502	500
22	静岡県	94	100
23	愛知県	40	65
24	三重県	245	250
25	滋賀県	63	66
26	京都府	289	438
27	大阪府	57	25
28	兵庫県	60	70
29	奈良県	90	54
30	和歌山県	196	230
31	鳥取県	244	256
32	島根県	146	135
33	岡山県	261	600
34	広島県	27	29
35	山口県	300	350
36	徳島県	102	142
37	香川県	14	18
38	愛媛県	20	39
39	高知県	155	175
40	福岡県	213	300
41	佐賀県	3	4
42	長崎県	148	143
43	熊本県	9	20
44	大分県	480	419
45	宮崎県	117	0
46	鹿児島県	10	10
47	沖縄県	36	25
	<b>合計</b>	<b>6,967</b>	<b>7,240</b>



		学生への助成		
県番号	道府県名	助成内容	令和4年度実績	
			助成人数(人)	助成金額(円)
35	山口県	県が実施するインターンシップ事業に参加する学生に交通費宿泊費を補助	123	824,239
36	徳島県	県が実施するインターンシップ（県外大学生対象）に参加する学生に旅費を補助	5	170,920
37	香川県	県外在住の学生が県内でインターンシップや県等が主催の企業見学会及び就職面接会に参加する時の交通費を10,000円を限度に助成（補助率10/10）	34	257,000
38	愛媛県	県内で実施されるインターンシップや採用面説等の就職活動に参加する県外学生に交通費を助成	118	1,903,406
39	高知県	県外在住の学生が県内で実施される就職活動関連イベントやインターンシップ・採用面接等に参加する際の交通費・宿泊費を一部助成	222	5,586,000
40	福岡県	県が実施する成長産業企業と半導体関連企業を対象としたインターンシップ事業に参加する学生に旅費・宿泊費（上限6万円/人）を補助	オンライン実施のため助成なし	オンライン実施のため助成なし
41	佐賀県	※佐賀県産業人材確保プロジェクト推進会議（事務局：佐賀県産業人材課）にて実施 県外在住の大学新卒者等に対し、県内企業（公務員は除く）への就職を目的とした県内での面接やインターンシップ等就職活動にかかる交通費を補助	143	3,013,000
42	長崎県	県外から参加する学生に旅費等の一部を助成	79	1,287,000
43	熊本県	—	—	—
44	大分県	居住地とインターンシップ実施場所の最寄り駅を往復するために必要な公共交通機関（タクシーを除く）を使用した交通費実費と宿泊費実費（10,800円を上限とする）最大5泊分を補助	42	572,000
45	宮崎県	—	—	—
46	鹿児島県	—	—	—
47	沖縄県	—	—	—
			助成人数（人） 助成金額（円）	
<b>合計</b>			<b>2,379</b>	<b>31,484,925</b>

個別企業への助成				
助成内容	令和4年度実績			
	助成企業数(人)	助成金額(円)		
—	—	—		
県が実施するインターンシップ事業に協力する農家に受入費用を補助	0	0		
—	—	—		
—	—	—		
—	—	—		
—	—	—		
—	—	—		
—	—	—		
—	—	—		
県内企業が実施するインターンシップ、採用面接に参加する県外在住の学生や卒業後3年以内の求職者に交通費等を支給する県内企業への補助	16	716,000		
—	—	—		
			助成企業数（人） 助成金額（円）	
<b>合計</b>			<b>49</b>	<b>5,284,370</b>

## 3 市町村との連携について

		市町村との連携
県番号	道府県名	連携状況
1	北海道	—
2	青森県	イベントや会議等において、定期的に情報共有を図っている。
3	岩手県	—
4	宮城県	事業実施にあたり、情報交換。
5	秋田県	—
6	山形県	—
7	福島県	市町村が実施するインターンシップ等の情報について県のWEBサイトにて周知した。
8	茨城県	—
9	栃木県	インターンシップフェアへの参加を各市町へ呼びかけている。 (R5年度実績：1町が参加)
10	群馬県	—
15	新潟県	—
16	富山県	各市町村のうち、登録のあったインターンシッププログラムをインターンシップナビとやまにて紹介。
17	石川県	依頼があった場合には、市町村の実施するインターンシップイベント等の情報を県の広報媒体で発信している。
18	福井県	市町村の実施するインターンシップの情報について県のウェブサイトで公開している。
19	山梨県	—
20	長野県	市町村の実施するイベントやインターンシップ情報について県公式就活ポータルサイト「シューカツNAGANO」に掲載している。
21	岐阜県	・岐阜県IS推進協議会から市町村に対し、IS関連支援情報やイベント情報等の提供を行っている。 ・市町村、その商工会等から岐阜県IS推進協議会への相談があれば、セミナー講師を派遣している。 ・岐阜県IS推進協議会のウェブサイト、希望する市町村、その商工会、雇用対策協議会等のウェブサイトとの相互リンクを行い、市町村のIS関連支援情報やイベント情報を発信している。
22	静岡県	市町村の実施するインターンシップの情報について県のウェブサイトで公開している。
23	愛知県	—
24	三重県	・市の広報媒体を使って、県主催の合同企業説明会の告知をしていただいている。 ・市が主催する説明会等の告知を県のSNS等で行っている。
25	滋賀県	—
26	京都府	—
27	大阪府	—
28	兵庫県	県主催のインターンシップフェアやインターンシップシステムに参加する一部市町がある。
29	奈良県	—
30	和歌山県	わかやま春季インターンシップを和歌山市と共同で開催している。
31	鳥取県	—
32	島根県	市町村参加会議等でインターンシップ等県の取り組みを説明し、周知等について協力をお願いしている。
33	岡山県	—
34	広島県	・市町村の実施するインターンシップの情報について県のウェブサイトで公開している。 ・市と連携したパッケージ型インターンシップの実施。(令和3年度、令和4年度に引き続き令和5年度も江田島市と連携実施、また令和5年度から三原市とも連携実施)
35	山口県	インターンシップを含む就業体験参加希望学生を募集する市役所、町役場、または役所内の部署を就業体験受入事業所として登録、公開し全国の学生からの申込を受付。
36	徳島県	インターンシップの受入先団体として、延べ6市町村がインターンシップに参加。(県が実施主体のインターンシップでは、1市が受入先団体として参加)
37	香川県	・香川県が行う地方版ハローワーク事業について、市町職員に、香川県就職・移住支援センターの併任職員として任命し、若者や県外からの就職支援を適宜協力して行っている。 ・県の就職情報サイト「ワクサポかがわ」で、市町が開催する合同就職面接会や企業見学ツアーに関する情報を掲載。
38	愛媛県	—
39	高知県	—
40	福岡県	九州インターンシップ推進協議会が推進するインターンシップに県内19市町が参加している。
41	佐賀県	—
42	長崎県	県内市町がインターンシップを実施する場合、長崎インターンシップ推進協議会がマッチングを行うインターンシップの受入団体として参加している。
43	熊本県	—
44	大分県	市町村が開催する就活関連イベント(インターンシップに限定しない)について、県のHPで公開するほか、市町村から申請があった場合はオオイタカテ!メンバー登録制度の登録者へメールで情報発信を行なっている。
45	宮崎県	—
46	鹿児島県	—
47	沖縄県	—

#### 4 新型コロナウイルス感染症の影響等について

別紙4

県番号	道府県名	オンラインインターンシップ実施有無	コロナ禍後の状況
1	北海道		ジョブカフェ北海道で実施したインターンシップ合同企業説明会は対面形式としている。
2	青森県	○	報告会等は、対面とオンラインを併用して実施している。
3	岩手県		インターンシップの説明会は引き続きオンラインで実施。
4	宮城県	○	・オンラインによるインターンシップを実施した。 ・オンラインによる学生向けの大学内説明会を実施した。
5	秋田県	○	引き続きオンラインでインターンシップを実施する企業が一定数いる。
6	山形県	○	・オンラインによるインターンシップを引き続き実施し、遠方の大学生等にも広く参加いただいている。 ・オンラインと対面を併用し、学生が選択できるようにする企業が多くなっている。
7	福島県	○	企業向けのオンラインでのインターンシップ導入支援を実施している。
8	茨城県		コロナ禍では、感染対策に留意しながら対面でのインターンシップを実施したため、コロナ禍後も同様に対面でのインターンシップを実施している。
9	栃木県		インターンフェアを対面で7月に開催したところ、R4年度と比べ県外大学からの参加者割合が増加した。
10	群馬県		対面によるマッチングイベント、インターンシップを実施した。
15	新潟県	○	インターンシップ合同説明会は、引き続き、オンライン開催としている。
16	富山県	○	県実施のインターンシップ説明会については、県外学生も気軽に参加できるよう引き続きオンライン開催としている。
17	石川県	○	—
18	福井県	○	夏のインターンシップガイダンスや研修会のうち一部を引き続きオンライン開催としているが、合同企業説明会など対面の方が効果的と考えるものについては対面形式での開催にしている。
19	山梨県	○	—
20	長野県		・夏の「インターンシップ・業界研究フェア」（企業が学生にインターンシップ内容等について説明するイベント）について、オンライン（録画配信・ライブ配信）で実施した。 ・産学官連携インターンシップは、コロナ禍後（令和5年度実施分）はすべて対面のインターンシップでの実施となった。
21	岐阜県	○	・岐阜県IS推進協議会が実施した学生向けイベントでは、対面開催の説明会を行ったほか、オンライン開催の説明会を別日程で併催した。参加傾向については、オンライン開催の申込が昨年、一昨年よりも多少増加傾向で、対面開催の申込は大幅減少となっている。 ・岐阜県IS推進協議会が実施した事業所向けの「勉強会」、学校・企業等との「情報交換会」については、遠方からでも参加しやすいように適宜オンラインやハイブリッドで開催している。特に事業所側の参加意欲が高い傾向。 ・令和5年度からのルール変更もあり、実習日程を1DAY等から5日間に戻す事業所も多数。ただ、1DAYや2DAYS（オンラインやハイブリッドも含めて）のいわゆるオープンカンパニーが学生・事業所双方にとってメリットがあるケースも多く、時期や内容により使い分ける事業所が多くなっている。

県番号	道府県名	オンラインインターンシップ実施有無	コロナ禍後の状況
22	静岡県	○	企業向けセミナー及びマッチング会は引き続きオンライン開催としている。
23	愛知県	○	・コロナ禍ではオンラインのみのインターンシップにしたことで複数の学生に参加いただくことが出来た。 ・コロナ禍後も継続してオンライン&対面の両方を実施している。
24	三重県	○	引き続きオンラインでインターンシップを実施している企業もある。
25	滋賀県		・事前研修等をオンラインで実施した。 ・必要に応じて5日間のうち、一部もしくは全日程をオンラインで実施する企業のフォローを行った。
26	京都府	○	オンラインでのインターンシップを引き続き実施しているが、対面でのインターンシップが増加している。
27	大阪府		参加企業からのニーズによってはオンラインによるインターンシップにも引き続き対応し、遠方の大学生等にも広く参加していただける体制を整えている。
28	兵庫県		・対面開催を本格的に再開した企業が増えた。 ・コロナ禍を経て地元志向が高まっているのを感じる。
29	奈良県		インターンシップの企業向け・学生向け研修会は、引き続き対面とオンラインを併用するハイブリッド方式で実施した。
30	和歌山県	○	企業向け、学生向け事前説明会をオンライン開催としたことにより、遠方の方にも広く参加いただいた。
31	鳥取県	○	・インターンシップの説明会は、引き続きオンライン開催としている。 ・対面での実習とともにリモートインターンシップを引き続き実施し、県外の学生でも参加しやすい環境を構築している。
32	島根県	○	オンライン・対面両方を取り入れている。
33	岡山県		引き続き、オンラインでインターンシップを行う企業があると聞いている。
34	広島県	○	・オンラインによるインターンシップを引き続き実施し、遠方の大学生等にも広く参加いただいた。 ・Go!ひろしま就活スターティングガイダンス（6月）については、オンライン形式での実施とした。
35	山口県	○	・オンラインによるインターンシップ等の説明会は、毎年、夏休み(8月及び9月)及び春休み(2月及び3月)に向け行っているが、令和4年度(昨年度)から、それに県内受入事業所によるリレー講演・質疑応答も加えた説明会を実施している。 ・昨年度はインターンシップを含む就業体験の一部をオンラインで実施との事業所回答が若干見られたが、今年度は、ほとんどの受入事業所が対面で実施するとの回答であった。
36	徳島県	○	・インターンシップは原則、対面で開催。一部のインターンシップに係る事前学習はオンデマンドにより実施。 ・令和3年度はオンラインインターンシップを実施したが、令和4年度以降は、体験ができる参加型での実施に戻した。 ・コロナ禍以降、医療機関等での就業体験が困難になり、インターンシップの実施が叶わなかったため、令和2年度以降はテレオープンホスピタルと題し、徳島県看護協会のホームページで各医療機関等のPR動画の掲載のみとしている。 ※令和4年度 参加施設：28施設 視聴件数：14,316件（大学生等以外の人数も含まれる）

県番号	道府県名	オンラインインターンシップ実施有無	コロナ禍後の状況
37	香川県	○	オンラインによるインターンシップから、感染症拡大防止のため参加人数を限定した対面での実施が増加した。
38	愛媛県	○	今年度から新たにオンラインによるインターンシップを実施し、県外の学生等にも広く参加してもらった。
39	高知県		<ul style="list-style-type: none"> <li>・県実施事業については、イベント開催や情報発信においてオンラインの手法を積極的に活用しており、大きな影響はない。</li> <li>・県内企業においては、対面とオンラインを併用しながら適宜インターンシップの受入れを行っている企業が増えてきたが、対面を希望する企業も依然多い。</li> </ul>
40	福岡県	○	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内外の大学生等に県内企業について知ってもらい、本県で働く魅力を感じ取ってもらえるよう、オンラインによるインターンシップを引き続き実施する。</li> <li>・九州インターンシップ推進協議会主催のインターンシップの事前研修会は、引き続き、オンライン開催としているが、令和5年度の受入先の多くは対面開催であった。</li> </ul>
41	佐賀県	○	—
42	長崎県		コロナ禍においてもオンラインインターンシップは実施しておらず対面参加のみであり、令和2年度、令和3年度に参加学生数・受入団体とも著しく減少したが、どちらも令和4年度、令和5年度とコロナ前（令和元年度以前）の水準まで戻ってきている。
43	熊本県		令和5年度のインターンシップマッチングフェアにおいても、オンラインで開催。
44	大分県		インターンシップ支援補助金について、R3年度と比較して申請件数が約7倍となった。これは、インターンシップの開催形式が対面回帰していること、申請方法に電子申請を導入したこと、当該補助金の周知広報を積極的に実施したこと等が要因として挙げられる。
45	宮崎県	○	<p>（令和5年度について記載）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インターンシップマッチング会を対面とオンラインのハイブリッド開催としている。</li> <li>・引き続き、オンライン形式のプログラムを掲載している。（主にタイプ1、2）</li> </ul>
46	鹿児島県		当県が実施しているインターンシッププログラム作成支援の事業は、今年度は全て対面によるインターンシップを作成している。
47	沖縄県		昨年度は、県の事業においてもオンラインでインターンシップを実施した企業もあったが、今年度は、県の事業では全て対面でのインターンシップとしている。

「○」の数

26

5 各都道府県の地方創生インターンシップ事業について

県番号	道府県名	事業名	事業開始年度	予算		事業実施概要
				予算額（単位：千円）	うちインターンシップ事業分（単位：千円）	
1	北海道	—	—	—	—	—
2	青森県	企業・大学等連携型インターンシップ推進事業	令和4年度	2,314	2,314	複数の企業が連携して多様な職場体験の機会を提供するインターンシッププログラムの構築
		UIターン還流促進事業	令和4年度	2,285（補助金分）	167（R5. 9月末時点支給分）	インターンシップ等に参加する際の交通費等の助成
		中小企業デジタル化推進事業	令和3年度	11,341	5,642	オンラインインターンシップマッチング会、インターンシッププログラム構築事業
3	岩手県	いわて就業促進事業	令和3年度	44,929	35,358	インターンシップ相談窓口を設置し、県外学生が県内企業でインターンシップをしやすい体制を構築
4	宮城県	みやぎdeインターンシップ事業	平成29年度	16,546	16,546	宮城県内のものづくり企業と首都圏及び宮城県内の学生を繋げるインターンシッププログラム
		課題解決型インターンシップ事業	令和元年度	4,872	4,872	県内ものづくり企業において3週間以上の課題解決型インターンシップを通じ、即戦力となる人材の育成を支援するとともに、学生に県内企業等の魅力を認識する機会を提供する。条件を満たした企業に対して補助金を助成するもの
5	秋田県	学生が選ぶ「こっちゃけ」インターンシップ等キャリア形成支援アワードの開催	令和3年度	133	133	県内企業が実施するインターンシッププログラムを表彰し、インターンシップの質的・量的向上を図る
		県内企業インターンシップ等紹介事業	令和4年度	4,215	4,215	県内企業のインターンシップ等の内容を大学生等にオンラインで紹介するセミナーを開催し、企業の人材確保及び学生等の県内就職の促進を図る
6	山形県	地方創生インターンシップ事業	平成29年度	9,284	9,284	インターンシップ受入企業への支援、学生向けセミナー及び保護者向けセミナーの開催
7	福島県	県内企業オンライン採用力向上事業	令和4年度	8,374	8,374	オンラインインターンシップ導入を中心とした県内企業の採用力向上支援を行う
8	茨城県	茨城県UIターン・地元定着支援強化事業	令和2年度	7,090	一部	インターンシップいばらきプログラムの実施等
9	栃木県	とちぎインターンシップフェア開催事業	平成30年度	3,091	3,091	インターンシップを実施している企業に対するセミナー及びフォローアップ等と併せて学生向けセミナーを行い、その後のインターンシップ実施につなげるとともに、インターンシップを実施する県内企業と参加を希望する学生のマッチングの場となるフェアを開催し、学生の県内企業へのインターンシップの参加促進を図る
10	群馬県	U・Iターン就職支援事業	平成31年度	33,793	4,401	首都圏を中心とする協力大学等と連携し、学生の県内就職情報を提供するほか、インターンシップ、企業との交流会、各種セミナー等を実施し、U・Iターン就職促進を図る。
15	新潟県	オンラインマッチングイベント	平成27年度	3,275	3,275	インターンシップを活用し、学生と企業のマッチング機会を拡充
		県外大学でのキャリア講義	令和元年度	1,000	1,000	県外の大学生を対象に新潟県内の企業及びインターンシップを紹介
		採用力向上推進事業	令和元年度	9,771	1,000	県内企業の採用力向上のため、セミナー開催、個別コンサルティング支援を実施
16	富山県	地域の多様なインターンシップ創出事業	平成29年度	15,537	15,340	「インターンシップナビとやま」の運営や中小企業インターンシップ導入セミナーなどのイベントを開催している。また、専属のコーディネーターを配置し、学生・企業双方の相談等にも応じている
17	石川県	大学生の県内就職促進事業	平成28年度	68,600	30,000	イベントの開催等
18	福井県	学生インターンシップ推進事業	平成14年度	15,042	15,042	夏季、冬季インターンシップについて、県内企業と学生とのマッチングを行う
19	山梨県	大学生等インターンシップ推進事業	平成28年度	6,705	6,705	・インターンシップ相談窓口を設置し、学生と企業のマッチングを支援 ・インターンシップガイダンスの開催 ・企業向けインターンシップセミナーの開催 ・企業向け専門アドバイザーの派遣
20	長野県	信州産学官連携インターンシップ事業	平成28年度	8,673	8,673	学生と企業のマッチング等
21	岐阜県	岐阜県インターンシップ推進協議会運営費	平成18年度	5,000	5,000	同協議会運営費に対する岐阜県からの負担金の拠出
22	静岡県	大学生インターンシップ等推進事業	平成29年度	3,784	2,552	・企業向けセミナー ・マッチング会
23	愛知県	UIターン促進事業	令和2年度	34,669	0	首都圏及び関西圏での就職イベントを通じたUIターン希望者の掘り起こしや相談窓口での就労支援により、本県への就職・転入を促し、県内産業の人材確保を図る
24	三重県	三重UIインターンシップ推進事業	平成30年度	2,211	2,211	主に県外の大学生を対象として長期のインターンシップを実施している
		参加型企業情報発信事業	令和4年度	4,455	4,455	地域企業を訪問し、経営者や社員にインタビューした内容を、参加者が動画やSNS等で発信する事業。
25	滋賀県	中小企業への若者人材還流促進事業	令和2年度	9,988	9,988	・5つのテーマを設定し、各社5日間のインターンシップ（しがプロ）を実施（年2回） ・しがジョブパーク（ジョブカフェ）が運営主体となり、担当者を配置し、マッチングや学生・企業双方の支援を行っている

県番号	道府県名	事業名	事業開始年度	予算		事業実施概要
				予算額（単位：千円）	うちインターンシップ事業分（単位：千円）	
26	京都府	学生就職応援事業	令和3年度	26,871	26,871	学生への情報発信等を通じて、府内学生のインターンシップを支援し、府内中小企業への就職を促進させる
		学生安心就職トライアル促進事業費	令和4年度	25,980	25,980	学生が子育てにやさしい職場づくり実践企業における業務を体験でき、企業への理解を深めることができる、有給かつ中長期の職場体験（就職トライアル）を実施
27	大阪府	持続可能な大阪の成長を支えるダイバーシティ推進事業	令和4年度	29,802	一部	インターンシップを通じて大阪企業の理解を深め、大阪で働くイメージを醸成し、府内中堅・中小企業の人材確保と学生の府内就職の促進を図る
28	兵庫県	大学生インターンシップ推進事業	平成27年度	21,369	21,369	県内中小企業の魅力の理解を促すため、インターンシップ事業を実施
29	奈良県	奈良県インターンシップ推進事業	令和4年度	9,513	9,513	企業の募集要項等を確認の上、5～10日間参加するインターンシップコース、5つのテーマ・エリアから選択し、1～4間又は5～10日間参加するキャリア教育コースにより実施
30	和歌山県	和歌山県インターンシップ推進事業	—	6,159	6,159	夏季・春季の2回実施
31	鳥取県	「ふるさと来LOVEとっとり」県内企業の魅力発信・就業体験支援事業	平成27年度	85,765	37,356	コーディネーター5名が学生・企業・大学をマッチングし、有償、リモート、ワンデーなど個々のニーズに合ったインターンシップを産官学が協働で実施する
32	島根県	若年者県内就職促進事業	—	443,946	39,252	・実施団体が学生と企業を募集しマッチングや学生向けの交通費支援を実施 ・学生向け説明会、企業向け研修会を実施
33	岡山県	インターンシップマッチング強化事業	平成27年度	24,079	24,079	大学コンソーシアム、就職支援協定締結大学等と連携・協力し、県内外の学生の県内企業へのインターンシップ参加を促進し、学生に県内企業の魅力をPRする ・インターンシップ情報の提供 ・県内外の大学でガイダンス開催 ・学生と企業のマッチングフェア(対面、オンライン) ・県内外の大学で学内インターンシップ説明会の開催
		企業魅力大発見・若手社員との交流事業	平成27年度	6,360	6,360	学生とコラボし、Webカメラ中継を活用した会社見学ツアーを開催するもの。併せて、県内企業の若手社員ともオンライン上で交流してもらい、県内優良企業の魅力を知ってもらう（8コース実施）
34	広島県	若年者就職による社会減対策事業	—	44,012	5,000	1、2年生向けに、企業3社の各1日ずつの実習と、事前・事後学習を加えた5日間の仕事体験を行うパッケージ型インターンシップ（タイプ2・キャリア教育）
35	山口県	若者県内定着促進事業	平成22年度	37,271	14,600	全国のインターンシップを含む就業体験参加希望学生を山口県内の事業所に紹介するマッチングサイトの運営を業務委託で実施
		若者県内定着促進事業	令和2年度	上記予算内	上記業務委託費内	夏休み就業体験について、3事業所で「パッケージ型就業体験」受入可能としたが、1事業所は学生の申込がなく、2事業所で「パッケージ型就業体験」を実施
		デジタルを活用した採用力強化支援事業	令和4年度	21,632	6,600	県内企業によるインターンシップ等のデジタル化を支援
36	徳島県	U I J ターンシップ/就業体験型インターンシップ	令和4年度	3,000（県事業部分）	3,000（県事業部分）	大学の用意する事前・事後学習と、県内企業・団体の用意する5日程度の短期型インターンシップに参加。U I J ターンシップについては県の委託事業として県外大学生を対象に実施
		エクスターンシップ	令和3年度	大学が実施（自治体は受け入れ先として参画）	大学が実施（自治体は受け入れ先として参画）	将来、徳島県内で働きたいと考えている学生を対象に、地域の業界・業種についての理解を深め、地域企業とつながりを築く
		実践型インターンシップ	令和4年度（平成28年度から前身となる「実践力養成型インターンシップ」を実施）	大学が実施（自治体は受け入れ先として参画）	大学が実施（自治体は受け入れ先として参画）	徳島県内の企業・自治体が抱える課題に対して、インターンシップ先と学生チーム（学部・学年混合）が、中・長期にわたり協働して課題の解決を目指すプロジェクトベースのインターンシップ
		農業の多様な働き方支援事業	平成23年度	4,800	700	県内外の大学生等が本県農業を体験する機会を創出するために、マッチング等を支援する
		とくしまワーク体感事業	令和5年度	10,000	未定	【企画提案募集】県内企業の若手社員との「個別交流会」の開催や、多様な「インターンシップツアー」の実施等

県番号	道府県名	事業名	事業開始年度	予算		事業実施概要
				予算額（単位：千円）	うちインターンシップ事業分（単位：千円）	
37	香川県	かがわで就活！応援委事業補助金	平成30年度	600	0	県外在住の学生が県内でインターンシップや県等が主催の企業見学会及び就職面接会に参加する時の交通費を10,000円を限度に助成する（補助率10/10）
		県内企業人材確保拠点展開事業	平成30年度	120	0	インターンシッププログラム運用保守
		県内企業採用力向上支援	令和4年度	1,199	0	冬のインターンシップに向けたオンラインセミナー
38	愛媛県	若年人材等獲得支援事業	平成30年度	16,994	16,994	学生を対象に、県内企業情報の収集から、インターンシップの実施、マッチングイベントへの参加まで、Uターン就職に向けた一連の行動を支援するためのサイト「愛workチャレンジ」を運営し、インターンシップ受入れ企業情報の拡充やイベント情報の収集、発信を行う
		県外学生Uターン就職等応援事業	令和2年度（8月補正）	5867	0	県内で実施されるインターンシップや採用面接等の就職活動に参加する県外学生に交通費を助成
39	高知県	採用力向上セミナー等実施事業	令和4年度	10,924	10,924	インターンシップの企画体験をテーマに含む企業向けセミナーの開催等
		大学生等就職支援事業費補助金	令和3年度	5,891	5,891	県外在住の学生が県内で実施されるインターンシップ等に参加する際の交通費・宿泊費を一部助成
		就職支援コーディネーター配置事業	令和3年度	7,584	7,584	インターンシップ等に関する学生及び企業の相談対応を行うコーディネーターを配置
40	福岡県	若者就職支援センター事業	令和2年度（ウェブインターンシップ）	210,915	22,254	・個別就職相談 ・就職支援セミナー ・訪問型大学生等就活支援事業 ・地元企業紹介事業 ・就職ガイダンス・合説・交流会 ・大学等就職情報交換会・見学会 ・協定締結・Uターン就職支援 ・就職促進セミナー ・オンライン座談会 ・ウェブインターンシップ
		半導体産業振興人材確保対策事業（インターンシップ）	令和4年度	23,840	22,254	県内の成長産業企業や半導体関連企業の魅力を発信するため、県内外の大学生等を対象にインターンシップを実施
41	佐賀県	インターンシッププログラム構築・推進事業	平成22年度	4,590	4,590	専門家を配置し、県内企業における5daysインターンシッププログラム構築・実施支援及びプレインターンシップ（県内企業をインターン先として考えてもらうためのセミナー）を実施。また、実施内容をもとにモデルケースの策定及び県内企業への事例共有を行う
42	長崎県	長崎インターンシップ推進協議会の運営	平成27年度	2,798	2,798	受入企業・団体の募集及び新規開拓、大学・学生への受入企業等情報の提供、学生と企業のマッチング作業、学生向け事前研修実施、企業向けセミナーの実施、成果報告会の開催、実績管理
		企業向けインターンシップセミナー	令和4年度	150	150	必要なテーマに応じた講師を選定し、セミナーを実施
43	熊本県	熊本を「知る」・「会う」プロジェクト事業	平成27年度	41,100	他業務と一括して委託しているため内訳表記不能	大学生等と県内企業が参加するマッチングフェア（交流会）を開催し、インターンシップのためのマッチングを実施
44	大分県	—	—	—	—	—
45	宮崎県	県内企業インターンシップ支援事業	令和5年度	12,612	12,612	学生と県内企業のインターンシップマッチングサイト「みやざきインターンシップNAVI」を運用する。企業へのプログラム作成支援を行うとともに、大学の長期休暇にあわせた学生向けプログラム説明会を実施する
46	鹿児島県	インターンシッププログラム支援事業	令和4年度	8,935	8,935	インターンシップに意欲のある県内企業10社を対象に、専門家のサポートによるインターンシッププログラムの作成・改善を行う
		「かごJob」情報提供事業	平成29年度	7,260	一部	専用サイトに県内企業の企業情報、求人、インターンシップ情報等を掲載
		ふるさと鹿児島Uターン就活応援事業	令和3年度	3,100	3,100	県内企業が実施するインターンシップ、採用面接に参加する県外在住の学生や卒業後3年以内の求職者に交通費を支給する県内企業への補助を実施
47	沖縄県	新規卒者等総合就職支援事業	平成26年度	65,886	12,837	県内大学生等を対象に、6日間で計2社の企業を訪問するインターンシップ等の実施

6 地方創生インターンシップ事業のうち、地方創生推進交付金を活用している取組について

別紙 6

県番号	道府県名	申請区分	事業名	事業類型	事業期間	採択額（単位：千円）	うちインターンシップ事業分（単位：千円）
1	北海道	—	—	—	—	—	—
2	青森県	令和4年度第1回	民間企業が主役のパートナーシップによる県内就職促進プロジェクト	横展開型	令和4年度～令和6年度	23,449	2,314
		令和4年度第1回	デジタル人財定着・還流・育成モデル構築事業	横展開型	令和4年度～令和6年度	50,374	5,459
3	岩手県	令和3年度第1回	岩手県内外の若者確保・定着促進事業	横展開型	令和3年度～令和5年度	48,172	17,679
4	宮城県	令和5年第1回	みやぎへの人流創出プロジェクト	横展開型	令和5年度～令和7年度	99,113	16,546
		令和5年第1回	企業の成長加速化プロジェクト	横展開型	令和4年度～令和6年度	89,583	4,872
5	秋田県	—	—	—	—	—	—
6	山形県	令和3年度第1回	多様な「チカラ」の結集による総合的産業活性化事業	横展開型	令和3～5年度	171,284	9,284
7	福島県	—	—	—	—	—	—
8	茨城県	令和2年度第1回	UIJターン・地元定着支援強化事業	横展開型	令和2年度～令和6年度	14,180	一部
9	栃木県	令和4年度第1回	UIJターン雇用対策事業費	横展開型	令和4年度～令和6年度	7,717	3,091
10	群馬県	平成31年度第1回	ぐんまで働こう！若者の活躍推進事業（Gターン全力応援）	横展開型	平成31年度～令和5年度	33,144	4,401
15	新潟県	令和3年度	地方分散の流れを加速化させる戦略的移住促進事業	横展開型	令和3年度～令和5年度	169,731	12,306
16	富山県	令和5年度第1回	とやま未来創生チャレンジ人材育成事業	横展開型	令和2年度～令和6年度	11,720	11,420
17	石川県	—	—	—	—	—	—
18	福井県	令和4年度第1回	デジタルマーケティングを活用した移住定住促進事業	横展開型	令和4年度～令和6年度	181,695	15,042
19	山梨県	—	—	—	—	—	—
20	長野県	—	—	—	—	—	—
21	岐阜県	令和4年度第1回	移住定住促進に向けた若者の就業・定着強化プロジェクト	横展開型	令和3年度～令和7年度	121,362	5,000
22	静岡県	—	—	—	—	—	—
23	愛知県	—	—	—	—	—	—
24	三重県	—	—	—	—	—	—
25	滋賀県	令和5年度第1回	地域資源を活かした多様な人材による共創型課題解決プロジェクト	横展開型	令和5年度～令和7年度	157,914	9,988
26	京都府	令和5年度第1回	「子育て、子育てにやさしい」京都創生プロジェクト事業	横展開型	令和3年度～令和6年度	14,320	14,320
		令和5年度第1回	「人づくり」から「しごとの場づくり」まで一体で創造する京都・キャンパス創生事業	横展開型	令和4年度～令和6年度	16,417	16,417
27	大阪府	令和4年度第1回	持続可能な大阪の成長を支えるダイバーシティ推進事業	横展開型	令和4年度～令和6年度	29,486	一部
28	兵庫県	—	—	—	—	—	—
29	奈良県	令和5年度第1回	コロナ禍及びアフターコロナにおける県内就労支援と職場定着・離職防止支援	横展開型	令和4年度～令和6年度	76,017	9,513
30	和歌山県	令和5年度第1回	ポストコロナ時代の若者就職支援による県内定着・移住促進	横展開型	令和4年度～令和8年度	138,266	6,159
31	鳥取県	令和3年度第1回	未来産業創出プロジェクト	横展開型	令和3年度～令和5年度	199,359	36,251
32	島根県	—	—	—	—	—	—
33	岡山県	令和5年度第1回	きらり輝く！おかやま多様な人材活躍支援計画	横展開型	令和5年度～令和7年度	23,550	23,550
34	広島県	—	—	—	—	—	—
35	山口県	令和4年度第1回	若者県内定着推進事業・デジタルを活用した採用力強化支援事業	横展開型	令和3年度～令和5年度	174,982	20,000

県番号	道府県名	申請区分	事業名	事業類型	事業期間	採択額（単位：千円）	うちインターンシップ事業分 （単位：千円）
36	徳島県	令和3年度第2回	ニューノーマル時代を切り拓く「転職なき移住」推進事業	横展開型	令和3年度～令和7年度	198,286	3,000
		令和4年度第1回	農業の多様な働き方支援事業	横展開型	令和4年度～令和5年度	4,800	700
37	香川県	令和5年度1回目	県内企業採用力向上支援	横展開型	令和5年度	2,000	1,200
38	愛媛県	令和5年度第1回	若年者の就職・結婚等ライフデザインの希望を叶えるための企業行動変容支援プロジェクト	横展開型	令和5年度～令和7年度	109,849	16,994
39	高知県	—	—	—	—	—	—
40	福岡県	令和3年度第1回	福岡版「地域アプローチによる働き方改革」実践促進事業～「福岡で働く、長く元気に暮らす、子どもを産み育てる」を実現！！～	横展開型	令和3年度～令和5年度	102,929	41,256
41	佐賀県	—	—	—	—	—	—
42	長崎県	令和2年度第1回	長崎の地域・産業で輝く若者の定着支援トータルサポート事業（ナガサキエールプロジェクト）	横展開型	令和2年度～令和6年度	175,072	2,948
43	熊本県	—	—	—	—	—	—
44	大分県	—	—	—	—	—	—
45	宮崎県	—	—	—	—	—	—
46	鹿児島県	令和5年度第1回	「かごJob」情報提供事業	移住・企業・就業型	令和元年度～令和7年度	7,260	一部
47	沖縄県	—	—	—	—	—	—

## 7 その他質問事項

別紙7

### ①地方創生インターンシップ事業の内容分類について（複数選択可）

項目	回答数
ウェブサイトや窓口等で実施しているマッチング支援	33
学生向けインターンシップセミナー	26
企業向けインターンシップセミナー	29
学生向けフォローアップ研修	13
学生向け個別相談	17
学生に対する旅費や宿泊費等の助成等	13
企業に対するインターンシップ実施経費等の助成等	5
インターンシッププログラムの構築・実施	19
その他※	8

※その他：企業向け個別相談会、企業や学校へのキャリアコンサルタントの派遣等

### ②地方創生インターンシップ事業の実施主体について（複数選択可）

項目	回答数
自治体（委託含む）	36
大学（自治体が参画または協力）	2
商工会・商工会議所（自治体が参画または協力）	0
その他団体等（自治体が参画または協力）	4
自治体(委託含む)と複数団体	3
複数団体（自治体が参画または協力）	1

### ③地方創生インターンシップ事業の実施期間について（複数選択可）

項目	回答数
1日	15
数日（2～6日程度）	27
数週間（1～4週間程度）	11
数か月（1～5か月程度）	7
半年以上（6～11か月程度）	5
通年	11

### ④参加者を募るために実施している方策について（複数選択可）

項目	回答数
道府県が運営または参加しているマッチングサイト等を通じた広報	36
外部が運営するマッチングサイト等を通じた広報（民間の就職支援サイト等）	13
SNS等での情報発信	34
テレビや新聞などのマスメディアでの情報発信	10
県内の大学や学校への周知・斡旋依頼	38
県外の大学や学校への周知・斡旋依頼	37
大学生等向けのインターンシップ・就職説明会の実施	24
同窓会組織や県外の県人会等のネットワークを通じての周知	3
その他※	7

※その他：県出身大学生向けのDM、県が運営している就活相談窓口での情報提供等

### ⑤参加した大学生等に対して行っている参加後のフォローアップについて（複数選択可）

項目	回答数
インターンシップの内容に関するアンケートの実施	33
大学生等が作成した参加報告書などに対する受け入れ先や企画者からのフィードバック	20
採用情報やUターン・Iターン就職等に関する定期的な情報提供	17
参加後のUターン・Iターン就職への志望度等についてのヒアリングやアンケート実施	8
継続的な就職支援や個別相談の実施	15
インターンシップ参加者同士によるコミュニティへの参加促しと、コミュニティへの継続的な関わり	2
その他※	6

※その他：事後研修会の実施等

### ⑥地方創生インターンシップ事業を行うにあたっての課題や問題点について（複数選択可）

項目	回答数
参加学生の募集や事業の周知	40
参加・協力企業の開拓	31
実施・協力体制の構築（自治体・企業等との役割分野やコーディネート機能を担う機関の不在等）	11
質の高いインターンシッププログラムの設計	30
関係者間の意識共有	15
実施に向けたノウハウ不足	13
学生受け入れに係る事務手続きの煩雑さ	14
予算の確保・維持	23
インターンシップの効果検証	26
インターンシップ参加者の就業・定着への接続	28
新型コロナウイルス感染症拡大への対応（オンラインの導入など）	4
課題や問題点は特にない	0